



活動報告

〈佐々木隊員〉



剣淵自慢の特産品の特徴を書いた紹介パネルも設置しています。

ようやく初めての北海道の冬を終えようとしていますが、つい先日も「雪国ならではのだな～」と感じる出来事が…。ある日の買い物帰り、家の前で「お、雪の中になんか落ちてる」と拾い上げたところ、なんと自分の家の鍵でした。うっかり落としていたようで、気付かずそのまま…。しかも2回目。ひや～っと背筋が凍る思いでした。雪が積もっていると、落ちた音がしないし、すぐ埋もれてしまうので本当に気が付かないですね。これから春への雪解けとともに町中で色んなものが発見されるのだろうなと思います。そして重々気をつけます！

さて、剣淵町の特産品を紹介する棚が町内の各所に設置されているのをご存知でしょうか。こちらの中身を新しく入れ替えさせていただきました。ご協力いただいた生産者・販売者の皆様方、本当にありがとうございました。役場、町民センター、剣淵駅構内、農協のロビーに設置しておりますので、お近くに寄られた際はぜひご覧ください。

〈青木隊員〉



裏表紙にはこんなこと書きました

剣淵に住み始めて早半年。この半年間は雪が降っていたり積もったりしている状態が10月を除きほぼ毎日となっていますが、そろそろ春の気配もしてきました。プラスの気温の日が増えてきています。

東京にいた頃は花粉症のため春を満喫できませんでしたが、北海道に来てようやく春を楽しめそうです。春になったら散歩して、色付く景色を楽しみたいです。ポーっと散歩中の私に出会ったら、不審者ではないので是非お声掛けください。

私が不審者じゃないと知って声をかけていただく方々に必ず質問されることがあります。「地域おこし協力隊って何?」という質問です。2009年に総務省により制度化されたのですが、まだまだ知らない方も多いみたいですね。そういう私も去年まではよく知りませんでした。そんな私が私なりの「地域おこし協力隊 青木隊員のトリセツ(取扱説明書)」を制作しました。絶賛配布中です! これを読んで少しでも私の存在を身近に感じていただければと思います。

活動報告

〈鈴木隊員〉



じゃがいもをたくさん食べた後は、
記念にみんなで決めポーズ！！

温かい日が多くなり、春が近づいてきました。例年に比べると積雪量が少ないようですが、久しぶりの北海道の冬を体験したため、ようやく春がくるという気分です。一面真っ白な雪畑から「こんにちは！」と大地が顔を出す日を心待ちにしています。

3月は年度末ということで、私たち地域おこし協力隊の研修会、活動報告会、そして農業ブランド化事業の成果物も大詰めと、忙しい日々を過ごしています。成果物の1つに、農産物と加工品をPRする冊子があります。これを制作するにあたり、たくさんの方に多大なご迷惑をおかけしました。にもかかわらず、皆様からはご親切にいただき、「協力できることは協力するよ」、「頑張っ！」という温かいお言葉をかけてくださり、それを原動力にさせていただきました。本当にありがとうございました。

また、子どもたちが町自慢のじゃがいもを食べている写真を冊子の表紙にするアドバイスをいただき、子どもたちにも協力してもらいました。味付けもせず、蒸かしただけのじゃがいもを美味しいと言って食べている子どもたちの表情は、健康で安全安心な農産物づくりをしている生産者の力の源となっていると感じました。この「子どもにやさしい農産物」づくりを農業ブランド化に乗せて、生産者の想いを多くの方に伝えていきたいと思っています。

フェイスブック
地域おこし協力隊 の Facebook ページ

<http://www.facebook.com/kembuchicok/>

～協力隊アルバム 2017 冬～



アルパカ牧場の雪上ブランコ



まちづくりカフェ in 絵本の館



協力隊になってから
初めての「剣淵の冬」。様々な
体験をさせていただきました。



けんぶち交流会にて
エアボード体験



初！アイスクャンدل作り



西原学園クリスマス会に
ぷっちーなどと参加♪



絵本の里大賞授賞式



スノーフェスタに姪っ子
と遊びに来ました！